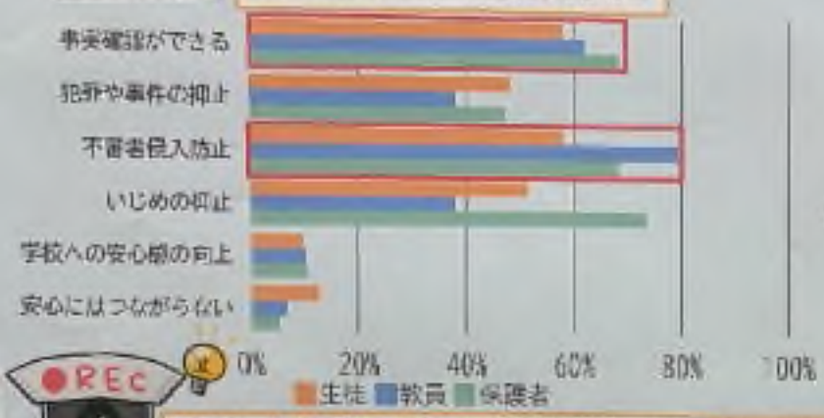
校舎内に監視カメラ!? 安全とプライバシーのバランス

広く見通す編

みまもるん

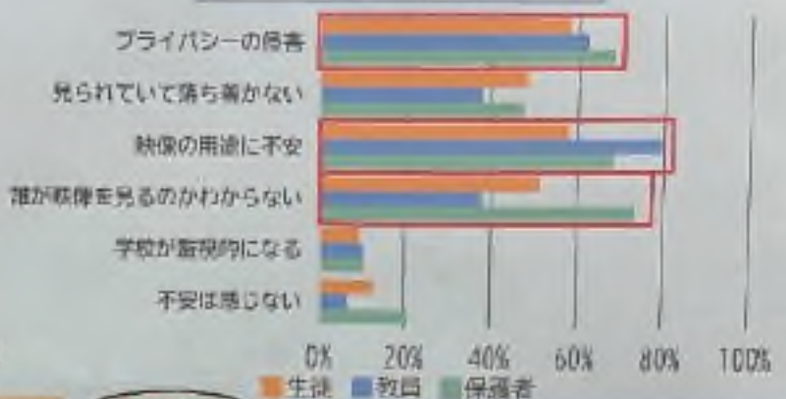
2021年
電波、校舎内で暴力やいじめ、教職員などによる不祥事などが増えているんだって。そして、被害者の多くは、児童・生徒。この前、事件・不祥事の未然防止や、確かな証拠の獲得のために、校舎内に監視カメラを設置することの必要性を主張する記事を読んだよ。そこで、生徒・保護者・教職員の皆さんに、学校への監視カメラ設置についてどう思うか、聞いてみることにしたよ！

①監視カメラの設置で安心につながる点



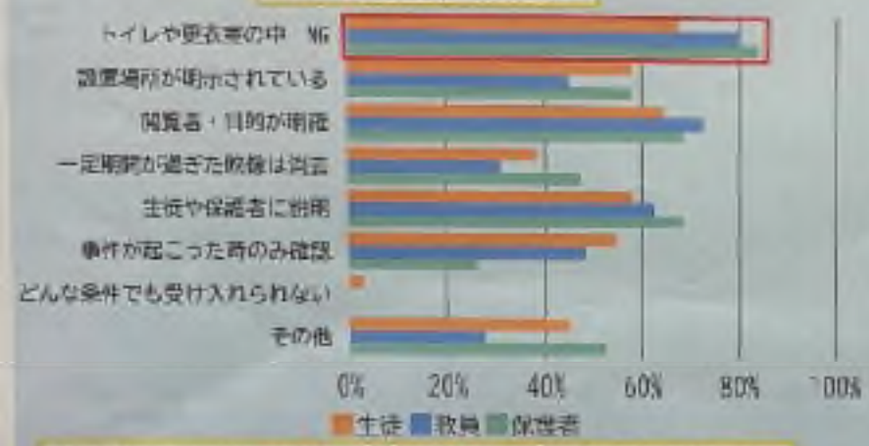
ふむふむ。「事実確認ができる」とか「不審者侵入防止」っていう点は、半分以上の人が大事だと考えていたよ。でも、「学校への安心感の向上」ということになると、意外と数字が低かったんだ。そして、「いじめの抑止」は保護者の約60%に対して、生徒や教職員は、半数くらいだね。これはいじめの認識さによるものかも。監視カメラがあると安全になるかもしれないけど、それだけで安心できるとは限らないんだな。

②監視カメラの設置で不安に感じる点



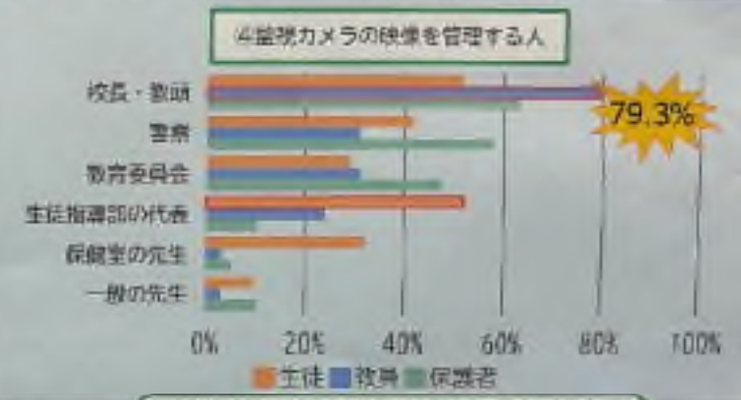
なるほど～。みんなが不安に感じているのは、撮られることだけじゃないんだね。「誰が見るの？」「何に使うの？」っていう、撮影した映像の扱いを心配している人が多いみたい。じゃあ、監視カメラを設置するなら、映像をどう管理するのかもちゃんと決めておく必要がありそうだね！

③監視カメラ設置に必要な条件



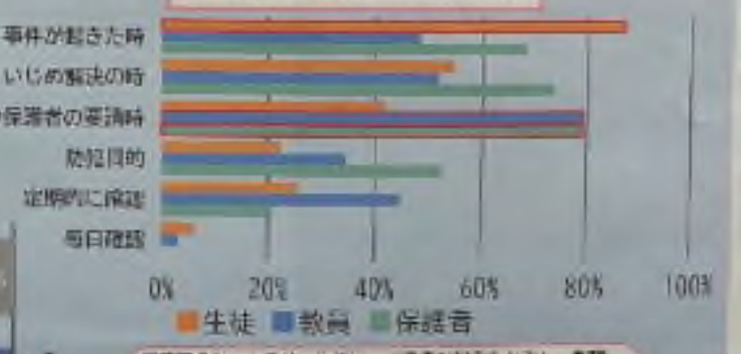
「トイレや更衣室の中NG」がどの回答者でも一番多かったけど、それでも70～80%か…100%くらい予想してたからびっくり！
また、「事件が起こった時のみ確認」は、保護者が生徒・教職員に比べて少ないね。これは、カメラの映像を確認する場面の設定に差があったからかな？
他には、「第3者がチェックする」「定期的にチェックする」なんて意見もあったよ！

④監視カメラの映像を管理する人



一番回答が多かったのは「校長・教頭」だった。その中でも教員は約8割になっている。理由の一つに、「トップとして、学校全体を管理する立場だから」とあった。また「生徒指導部の代表」と答えた生徒は半数を超えている。

⑤監視カメラの映像を確認する場面



回答で多かったのは、生徒は、「事件が起きたとき」、教職員・保護者は、「生徒や保護者の要請時」でいずれも8割強であった。これらは、事実を知るために映像を確認するべきだと考えている結果だと考えられる。

⑥監視カメラの設置　賛成・反対



おおー！全体的には賛成の人が多いんだね！
でも、「大いに賛成」っていう人は意外と少なくて、「条件付きで賛成」っていう人が圧倒的に多いな。
なぜ約8割の人は反対していて、「見られているのか不安」「監視されるのはいや」っていう気持ちも高まみたい。
その一方で、保護者の反対は何と0%
やっぱり、子供が安心・安全に学校生活を送るためには、監視カメラが必要だと考えている人が多いんだね。

まとめ

監視カメラの設置について、不審者の侵入などの事件が起きた時は、事実確認ができ安全対策として有効であると回答者の過半が賛成しているが、「誰がいつ映像を見るのか」や「気づかないうちに撮影されている可能性がある」など自分が写っていることに対する不安や抵抗感も根強くある。また、カメラの設置場所を知っている生徒や教職員が、カメラの前で不正行為や迷惑行為、いじめをする可能性は低く、抑止力としては強く安心感にはつながりにくいと感じる。熊本市が小学生・中学生・高校生・保護者・教職員（約36000人）にとったアンケートでは、全体の7割が監視カメラ設置に賛成していた。このことからも、賛成派は多いことが分かるが、監視カメラを設置するには検討を重ねなければならないため、本格に監視カメラを設置している学校は少ない。そのため、監視カメラを設置するうえでつける条件を決めたり、児童・生徒の安全やプライバシーに十分配慮して慎重に検討する必要があると思う。

参考文献 NHK広島ニュース ピタニュー「校舎に防犯カメラ設置の賛否」　熊本ニュース Web 掲載　「学校内への防犯カメラ設置は7割が「賛成・必要」熊本市教育委員会アンケート」
アンケート対象：熊本市学校生徒3万1名　熊本市学校教職員2万5名　熊本市学校主要の保護者1万4名　合計7万名　令和3年6月実施